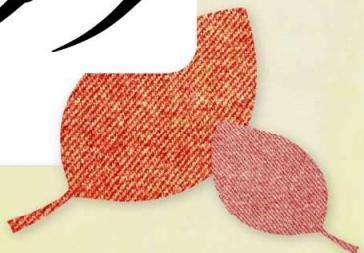


2025年



トンペイ 東北クラブ



順位	チーム名	沖野 S C	仙台 中田 C	東北 C	S S C	仙台 U C	A B E S	六郷 C	B B 白石	S C 7 5	勝 点	試 合 数	引 勝 分 数	負 数	總 得 失 点	得 失 点 差	備考	
1	沖野 S C	x ○3-0	○4-2 ○3-1	○2-0 ○4-1	●1-2 ●1-3	○3-1 ○2-0	○3-1 ○2-0	●1-2 ○6-0	○5-2 ○2-0	○6-0 ○5-0	27 22	11 11	9 7	0 1	23 32	512 411	+23 +13	
2上	仙台中田サッカーラブ	●2-4 ●0-3	x ○2-0	○1-0 △1-1	●1-3 ●1-1	○2-0 ○2-0	○2-0 ○2-0	○6-0 ○2-0	○2-0 ○5-0	○5-0 ○5-0	11 11	11 11	9 7	0 1	23 32	512 411	+23 +13	
3位	東北クラブ	●0-2 ●1-3	●0-1 ●0-2	x ○1-0	○2-1 ○2-1	△1-1 ○8-0	○8-0 ○2-0	○1-0 ○1-0	○3-1 ○1-0	19 19	11 11	6 6	1 1	4 4	19 19	11 11	+8	
4	S. S. C	○2-1 ●1-4	○3-1 △1-1	●1-2 ●0-1	x x	●2-3 ●1-2	○2-1 ○8-0	○4-0 ○2-0	●0-1 ○1-0	○1-0 ○1-0	16 16	11 11	5 5	1 1	5 5	17 17	15 15	+2
5	Sendai University Satellite C	●1-3 ●0-2	●0-2 ●0-8	△1-1 ●1-2	○3-2 ○5-1	x x	●1-5 ●1-2	○9-1 ○4-1	○4-2 ○5-1	○4-2 ○5-0	25 18	12 12	8 6	1 0	33 24	720 2424	+17 ±0	
6下	Abestie.FC	●1-3 ●0-2	●0-2 ●0-8	●0-8 ●1-2	●0-8 ○5-1	x x	●1-2 ●3-1	○4-1 ●0-1	○5-1 ●0-1	○2-1 ●0-1	18 18	12 12	6 6	0 0	6 6	24 24	24 ±0	
7位	六郷クラブ	○2-1 ●0-6	●0-6 ●0-2	●0-2 ●0-4	●1-9 ●1-4	x x	●1-4 ●2-2	○2-0 ○3-0	○2-1 ○2-2	○2-1 ○2-2	13 13	12 12	4 2	1 1	7 8	14 12	34 31	-20 -19
8	バンブルビー白石	●2-5 ●0-2	●0-1 ●0-1	●0-1 ●0-4	●2-4 ●1-5	●1-5 ●0-2	●1-5 x	●1-2 ●2-2	●1-2 ●2-2	●0-2 ●0-3	8 8	12 12	2 2	2 2	8 8	12 12	31 31	-19
9	SC 7 5	●0-6 ●0-5	●1-3 ●0-1	●0-1 ●0-1	●2-4 ●2-4	●1-2 ●1-2	●1-2 ●3-0	●0-3 x	●0-2 ●2-2	●0-2 ●2-2	4 4	12 12	1 1	1 1	10 10	11 11	35 35	-24

上位リーグ	沖野サッカークラブ	仙台中田サッカークラブ	東北クラブ	S・S・C
沖野サッカークラブ		○ 3 0 11/30 10:45 鳥の海	○ 3 1 10/19 12:45 鳥の海	○ 4 1 10/5 8:45 めぐみ野C
仙台中田サッカークラブ	● 0 3 11/30 10:45 鳥の海		○ 2 0 10/5 10:40 めぐみ野C	△ 1 1 10/19 8:45 鳥の海
東北クラブ	● 1 3 10/19 12:45 鳥の海	● 0 2 10/5 10:40 めぐみ野C		○ 1 0 10/26 8:45 鳥の海
S・S・C	● 1 4 10/5 8:45 めぐみ野C	△ 1 1 10/19 8:45 鳥の海	● 0 1 10/26 8:45 鳥の海	

2025年 全試合日程一覧

勝敗	試合日	開始	スコア	相手チーム	場所	備考
○	5/25 県リーグ1	13:00	2-0	六郷クラブ	アイリスオーヤマG	(9:00主審・副審)
●	6/8 県リーグ2	11:00	0-1	中田SC	鳥の海運動公園G	(15:00副審)
●	6/22 県リーグ3	9:10	0-2	沖野SC	愛宕山運動公園G	(11:10副審)
○	6/29 県リーグ4	9:00	2-1	SSC	松島FBC2	(13:00主審・副審)
○	7/6 県リーグ5	15:00	8-0	AbestieFC	鳥の海運動公園G	(9:00運営、11:00主審)
○	7/13 県リーグ6	11:00	3-1	SC75	鳥の海運動公園G	(15:00主審・副審)
△	9/7 県リーグ7	8:45	1-1	仙台大SatelliteC	松島FBC1	(10:40主審・副審)
○	9/21 県リーグ8	11:00	1-0	バンブルビー白石	めぐみ野C.G	(9:00運営、9:00副審)
●	10/5 県リーグ9	10:40	0-2	中田SC	めぐみ野C.G	(8:45主審・副審)
●	10/19 県リーグ10	12:45	1-3	沖野SC	鳥の海運動公園G	(8:45副審)
○	10/26 県リーグ11	8:45	1-0	SSC	鳥の海運動公園G	(12:45主審・副審)

■2025年5月25日(日曜日) 宮城県リーグ2部 第1節 六郷クラブ戦

試合開始 13:00 (40分ハーフ) アイリスオーヤマ角田グランド

【結果】 2-0 で勝ち

【得点者】 山下知之進④【1点目】、加藤蓮⑬【2点目】

【アシスト】 増渕爽太郎②【1点目】、なし【2点目】

【スタメン】 GK：板橋康知①

DF：増渕爽太郎②、梅本圭汰③、

川邊瑠正⑩、鈴木大貴⑧

MF：加地喜一⑤、加藤蓮⑬

FW：鈴木薫仁⑦、山下知之進④、

野村佳暉⑨、齋藤遼河⑪



【控え】 今野琢人⑫、松行柊人⑯、糸井隆恵⑥

【交代】 川邊瑠正⑩→糸井隆恵⑥、鈴木大貴⑧→松行柊人⑯、鈴木薫仁⑦→今野琢人⑫

【警告】 なし

【退場】 なし

【ベンチ】 鈴木修平、吉田和朝

【主審】 7:55~10:35 佐野颯亮

【副審】 8:30~10:35 野村佳暉

【評】

天気予報通り、今日は朝から雨だった。今年度は週末になると「雨」だったような気がする。雨は仕方ないが、できれば「晴れ」でやりたいものである。

今日は、第1試合の主審・副審が割当たっており担当してくれる2人と早朝に待ち合わせした。名前がわかつているだけで、3人とも初顔合わせ、待ち合わせ場所も初めての場所だった。いくら歳を重ねても緊張するものである。しかし、その心配は無用であった。2人とも、待合せ場所に時間ぴったりで来てくれた。昔の学生時代を思い出すと隔世の感がある。おかげで今日の会場・アイリスオーヤマ角田グランドには余裕で到着した。

主審の佐野君は、学友会からの派遣である。審判(主審)は何年も経験を積まないとできない・・・という古い考えに縛られていたが、彼の捌きを見て考え方を改めることになった。ジャッジに迷いがなく、見ていて安心感があった。プレーヤーも同じだったのではないかと思う。今年のチーム運営に光が射した感じがした。

今日のメインイベント、第3試合の相手は「六郷クラブ」だ。1部に昇格したためここ2年は対戦していないが10年前2部に昇格した頃は、個人技は勿論、チームプレーも数段上で、毎年ゼロからチーム作りをせざるを得ない東北クラブとは明らかな差があった。その時の中心選手が今も何名かプレーしている。昔なら40を過ぎたら20代の若い選手と競うのは無理で引退するのが普通だったが、今は違うようで驚きである。

13:00キックオフ。幸いにも雨は上がり、太陽は見えないものの明るいので喜んだ。

相手は、ベテランの強者2人をDFに置いた。長年の経験をフルに活かし、外からの攻撃、中央突破の危険な芽を未然に摘み取ろうとしているように見えた。

こちらは、初戦にしては動きが軽快で、連携プレーも機能していた。選手にはスピードもあり、相手と勝負して何度もチャンスを創っていたが、ゴールにはなかなか至らなかった。

前半28分、ようやく待望のゴールが生まれる。コーナーキックを得、増渕が蹴る。速いボールが中に入る。右からほぼ水平にゴールに飛んできた。誰かがニアポストに飛び込んだ、と思った瞬間、ボールはゴールネットに突き刺さっていた。山下だった。GKもDFも一步も動けなかった。絵に書いたような見事なヘディング・シュートだった。1-0。

これをきっかけにこちらのペースとなり、再三再四ゴールに迫るが相手GKの好守に阻まれ、ゴールを割ることができなかつた。

前半37分、右サイドで野村が相手DFに競り勝ち、快速を飛ばしてゴールラインに迫る。相手のベテラン選手も流石について行けなかつた。野村は狙いすましてゴール前に詰めた加地にラストパスを送った。ドフリーだったので誰もが「入った！」と思った。しかし・・・シュートはバーを越えてしまった。

後半に入る。

相手の疲れに乘じ、何度もチャンスを創った。しかし、相手GKのファイン・プレーに悉く阻まれる。1-0で終わるかと思われた後半33分、加藤がペナルティ・エリア左付近で相手DFに囲まれながらもボールをキープ。一瞬の隙を見逃さずゴール左上隅に強烈・豪快なミドル・シュートを決めた。2-0。チャンスをモノにできなかつた皆の鬱憤を晴らしてくれた。

初戦、まずは誰も怪我なく終えられて良かった。加えて、試合内容も良かった。ゴールにならなかつたのは、体が思うように反応しなかつたからであり、後2,3試合消化すれば大丈夫であろう。

今日のように、グランドを大きく使い、数的優位を活かしてチャンスを創る。得点は3点以上、失点は2点以下を心掛け果敢に勝負してほしい。【鈴木修平】

P.S1 主審を務めてくれた佐野君に感謝です。

P.S2 副審を務めた上、試合でも走りに走り見せ場を創ってくれた野村君に感謝です。

■2025年6月8日(日曜日) 宮城県リーグ2部 第2節 仙台中田SC戦

試合開始 11:00 (40分ハーフ) 鳥の海運動公園グランド

【結果】 0-1 で負け

【得点者】 なし

【アシスト】 なし

【スタメン】 GK：板橋康知①

DF：増渕爽太郎②、梅本圭汰③、

山川力輝④、山下知之進⑩

MF：菅野隼也⑥、加地喜一⑤、加藤蓮⑦

FW：糸井隆恵⑬、野村佳暉⑨、齋藤遼河⑪

【控え】 鈴木大貴⑧、今野琢人⑫

【交代】 菅野隼也⑥→鈴木大貴⑧、糸井隆恵⑬→今野琢人⑫

【警告】 なし

【退場】 なし

【ベンチ】 鈴木修平

【主審】 なし



【副 審】14:30~16:50 加藤蓮

【評】

6月、暦の上では梅雨の時期となり涼しいイメージがあるが、既に気温は真夏である。今期2試合目で、30度近い温度の中でやるのは体が試合に慣れていないこともあり、かなり辛い。今日の試合、場所は鳥の海運動公園グラウンド、相手は「仙台中田SC」だ。

昨年、トンペイクラブは1部リーグ最下位となり残留の可能性が全く無い降格、の定めだった。一方、「仙台中田SC」は、我々と違い1部リーグ5位で下から3番目なので、普通なら1部残留のはずだった。しかし、今年1月の合同会議で渡された資料を見たら、2部リーグに入っていたので驚いた。説明を聞けば、東北リーグからの降格、昨年1部リーグ1位のチームが入替戦で敗退した事により、このようになったようであった。

「仙台中田SC」は守備が堅牢強固なチームである。これまでの試合結果を見ても、どんなチームに対しても失点が少なく安定している感じがある。攻めもボールコントロールに優れた選手がゲームメイクし、連携チームプレーは1~2年ではできないような熟練を感じさせる。ただその反動か大量得点はあまり無いようである。昨年の初戦は1-0、2戦目は1-1というスコアがそれを物語っている。いかに相手の守備を崩せるかが勝敗の分かれ目であると言うことは、昨年からのメンバーは体で知っていたと思うが、初めてのメンバーはそれを知る必要があった。

11時キックオフ。真夏日になると天気予報は言っていたが、試合開始の頃はまだそんなに暑くはなかった。お互いボールを回し、様子を見るというスタンスで始まった。相手はいつも最初からガツガツとは当たっては来ない。

前半2分、相手D FがG Kへボールを返した際、G Kが逆を突かれた形になりボールがゴールへ・・・あわや「ゴールか?」という場面があったが、そんな美しい話は無かった。それでもコーナーキックを得、ゴールにはならなかつたが惜しかった。

前半12分、左コーナーで局地戦を制し中にボールが入る。相手D Fを背にボールを落すも、シュートはゴールを捉えられなかつた。

前半18分、危うく失点になつてもおかしくない場面があったが、G K板橋とD F陣が相手のチャンスを無にした。

その直後19分、齋藤(遼)が左から相手D F陣を引き付けて置き、右のアウトで中へ。ボールは期待通りに内にカーブしてきた。現役の時ならジャストミートだったであろうと思われたが、思い通りにはならず。

今日は、気温が高いので「飲水タイム」があった。昔と違い、今は必須である。

前半24分には増渕のミドルシュート、ゴール枠を捉えたと見えたが少し右に外れた。惜しかつた。均衡状態の中、どちらが先に得点するかが重要なポイントになりつつあった。守備堅牢な相手に得点できれば有利になるし、得点さればかなり不利になる。

前半37分、自陣ゴール前にアーリーコロス気味の速いボールが入ってきた。G K板橋がキャッチしようとしたが、一瞬早く相手F Wの頭が触った、ゴールネットが揺れていた。これは取れない。0-1。

昔(約50年前頃)、ヨーロッパ・サッカー界を一世風靡した「アーセナル・ゴール」というゴールがあった。速いボールを相手D F・G Kの前に入れる。相手D Fより一瞬早くボールに触りゴールする・防ぐのはまず無理!であった。こういうゴールは得点した選手も、見ている人も興奮する。「東北クラブ」のメンバーにも是非決めて欲しいゴールである。

後半に入る。

後半1分、相手G Kの甘いボールコントロールを野村は見逃さない。驚くようなスピードで迫るもかわされる。

後半2分、ゴール前の攻防からこぼれて来たボールに加藤が反応する。ドリブルで距離を見定めて右足を振り抜く。強烈なミドルシュートはゴール右隅に一直線・・・しかし相手D Fが反射的に頭に当て、ボールはコースを変えてゴール外へ・・。相手D Fのファインプレーだった。

後半6分、野村が相手D F 3人に囲まれながらも、抜群のスピードとボディ・バランスで中央突破を試みる。この勝負、相手に軍配が上がる(当たり前ではあるが)。

後半14分、G K板橋のファインプレーで相手に追加点を許さなかった。

後半26分、飲水タイムで交代した今野が、FWでチャンスを創る。右からドリブルで相手D Fを翻弄し、中へ絶妙のセンタリング・・中央には2人が詰めていたが、どちらにもコンマ何秒のタイミングで合わなかつた。

終了直前、2度のコーナーキックがあり、入ってもおかしくない場面になったが、運命の女神は相手チームに微笑んだ。

暑さに慣れ、試合に慣れれば思うような結果になる、と豪語してみる。【鈴木修平】

P.S1 試合でお疲れの後、さらに暑い中で副審をやってくれた加藤君に感謝です。

■2025年6月22日(日曜日) 宮城県リーグ2部 第3節 沖野SC戦

試合開始 9:10 (40分ハーフ) 愛宕山運動公園グランド

【結果】 0-2 で負け

【得点者】 なし

【アシスト】 なし

【スタメン】 GK: 板橋康知⑯

DF: 増渕爽太郎②、梅本圭汰③、

鈴木大貴⑧、山下知之進⑩

MF: 加地喜一⑤、加藤蓮⑦

FW: 野村佳暉⑨、川邊瑠正⑬、

鈴木薫仁⑭、齋藤遼河⑪

【控え】 大上悠太①、糸井隆恵④、菅野隼也⑥、

今野琢人⑫

【交代】 板橋康知⑯→大上悠太①、川邊瑠正⑬→糸井隆恵④、鈴木大貴⑧→菅野隼也⑥、

齋藤遼河⑪→今野琢人⑫

【警告】 鈴木大貴⑧

【退場】 なし

【ベンチ】 鈴木修平、吉田和朝

【主審】 なし

【副審】 11:10~12:50 大上悠太



【評】

◇「今日の試合について伺います。相手チームはどうでしたか？」

初めて対戦した相手でした。先週、試合を見る機会がありましたが、県リーグ2部にいるチームではないという感じがしました。今日、どういう試合になるか見物でしたが、試合には負けましたが内容は良かったのではないかと思いました。

◇「勝てなかつた原因は何だと思いますか？」

得点が0、これに尽きます。いい場面が無かつた訳ではありませんが、ゴールにはならなかつた。得点しなければ勝つことはできない！と思います。

◇「失点2はどうですか？」

相手の得点に拍手したいと思います。この暑い中で良く動き、決定的状況を創り出し得点したことは素晴らしいことだと思います。「サッカーでは何が起こるかわからない」と昔から言われるように「失点2」はいつも念頭において臨んでいます。なのでそれを上回る得点3を目指して欲しいと言っています。

◇「どういう得点シーンをイメージしているのですか？」

これまで14年間の得点シーンを思い返すと、

(1)キラー・パス

数的に劣勢でもキラーパス一発で相手DF陣を崩し得点したことが何度もあります。これはチームメンバーお互いの信頼とインスピレーションの共有で可能になったことだと思っています。ただ、それが陽の目を見るまでには時間がかかり我慢が必要だということはあります。

(2)空きスペースを頭脳的に創る。

ペナルティーエリア付近では、相手DF陣がここに出されたら「ヤバイ！」という所に走る。その後ろに必ず空きスペースができるので、そこにボールを出す。そこに走り込めば・・・→得点！＼(^o^)／

(3)カウンター攻撃と溜め

カウンター攻撃はそろそろいつちできる訳ではありませんが、魅力的で有効です。そして、その時重要なのは中盤で「溜め」が作れることです。ボール・コントロールに自信が無いとがピンチにつながるので怖いですが、これで(1)(2)も有効になります。今野君、菅野君、松行君が昔(^_^;)得意でした。

◇「このままだと最下位(降格)になるのでは？」

可能性はあります。しかし、これまでの14年間を見ると、後半は涼しくさえなれば実力を發揮しなかつたことは一度も無いので心配はしていません。縦(ヨ)しんばそうなったとしても何事でもありません。 【鈴木修平】

P.S1 初出場の後、さらに暑い中で副審をやってくれた大上君に感謝です。

■2025年6月29日(日曜日) 宮城県リーグ2部 第4節 S.S.C戦

試合開始 9:00 (40分ハーフ) 松島フットボールセンター・ピッチ2

【結果】 2-1で勝ち

【得点者】 山下知之進⑩【1点目】、

野村佳暉⑨【2点目】

【アシスト】 PK【1点目】、山下知之進⑩【2点目】

【スタメン】 GK:板橋康知⑯

DF:増渕爽太郎②、梅本圭汰③、

鈴木大貴⑧

MF:加地喜一⑤、菅野隼也⑥、加藤蓮⑦、

山下知之進⑩

FW:野村佳暉⑨、大上悠太①、今野琢人④



【控え】 斎藤遼河⑫、川邊瑠正⑬

【交代】 大上悠太①→川邊瑠正⑬、今野琢人④→斎藤遼河⑫

【警告】 なし

【退場】 なし

【ベンチ】 鈴木修平、

【主審】 12:00~14:50 横須賀勇汰

【副審】 12:30~14:50 加藤蓮

【評】

今日の相手は「S.S.C」、七ヶ浜サッカーカラブ関連のチームのようである。昨年2024/5/12、全国クラブチーム2回戦、めぐみ野Cグランドで対戦した「S.S.C」と同門のようだがメンバーは違うようだった。場所は、松島フットボールセンター・ピッチ2だ。

第1試合は9:00キックオフである。9時にもかかわらず既に灼熱の日差しである。ベンチもあるにはあるが、日よけには全く役に立たないのが不思議だった。

時刻通り9:00キックオフ。

相手のプレーを見ていて、昔一世を風靡した「マリソル松島」を思い出した。ユニフォームの色合いは違うが、スピードと力で前に前に、パワフルに攻めてくるスタイルを見てそう思った。個人技でDFを崩し、ゴール前で決定的チャンスを創るチームだと一寸厄介だが、そうでなければそうそう決定的チャンスは訪れないだろうと思った。

しかし、前半13分、相手チームがCKを得た。ボールの軌道はカーブして相手FWにピタリと合った。このヘディング・シュートは止められなかった。相手FWに拍手である。0-1。

その後は、両チーム一進一退で推移する。

今年のDFは堅牢である。皆ヘディングも負けないし、サイドからの突破にもスピードでは負けていない。GK板橋も安定している。ここ一番という所では涼しい顔で対処して得点を許さない。これまでの失点は「これは相手を褒めなければ・・」というものが殆どだった。

MFは毎回メンバーが変わると、ようやくお互いの動きが分かってきたような感じである。暑い中でのプレーにも慣れ、年代の壁も無くなりいい連携プレーが見られるようになった。

前半終了間際の40分、左から相手D Fを突破してきた＜＊＞が中央に絶妙のクロスボールを入れる。中央で詰めたのは、本来ならG Kの大上。今日は人数が少ないので、背番号は①でセンターフォワードである。大上の右足はボールにジャストミートしたが、ボールは相手G Kの腕の中に納まった。

後半に入る

後半8分、自陣ゴール前で相手にゴールチャンスが訪れる。G Kと1対1になり失点を覚悟したが、板橋のファイン・プレーで追加点は無になった。

後半9分、F K。後半11分、齋藤(遼)のシュートと次第にこちらのペースになっていったようだ。

後半14分、野村が右からドリブルで俊足を飛ばす。ペナルティーエリア付近でD Fを抜き去った・・・と思った瞬間、相手D Fはたまらず倒してしまった。「ピー！」すかさず主審の笛。「PK」となった。キッカーは山下。見事、左上隅に決め1-1。

ここで、流れはこちらに傾いた。後半22分、25分と惜しい場面が続いた。

後半28分、左サイドからの攻撃。山下がペナルティーエリア左をドリブルで突破する。右の野村が視界に入ったと思う。速いボールがゴール前を横切る。相手D Fと野村がゴールに並走する。G Kも寄せる。野村のスピード・ギアが1段上がりボールにタッチ・・・ボールはゴール左隅に吸い込まれていった。2-1。

この時間帯のゴールは状況を大きく左右する。その後も後半32分、34分、39分と立て続けにチャンスを創り相手の得点を阻んだ。

終了のホイッスルが鳴った時、先週と同じ酷暑にも拘らず、疲労感は全く違ったように見えた。

【鈴木修平】

P.S1 主審を務めてくれた横須賀君に感謝です。

この第3試合は、仙台大サテライトCと沖野SCの対戦でした。最初からピリピリしていて審判のジャッジによっては「荒れそうな」予感がありました。しかし、落ち着いた「確信」のジャッジで何事も無く試合は終了しました。終了間際の3分間に3点も入る、長くサッカーを見ていますが、初めてでした。一瞬、暑さを忘しました。13:00キックオフの主審のために6時間前に現地到着し、暑い車の中で心地良く？寝ていた神経であれば・・と納得した次第です。

P.S2 副審を務めてくれた加藤君にも感謝です。

■2025年7月6日(日曜日) 宮城県リーグ2部 第5節 AbestieFC戦

試合開始 15:00 (40分ハーフ) 鳥の海運動公園G

【結果】8-0で勝ち

【得点者】野村佳暉【1点目】

加地喜一【2点目】

梅本圭汰【3点目】

川邊瑠正【4点目】

加藤 蓮【5点目】

野村佳暉【6点目】

菅野隼也【7点目】

加地喜一【8点目】



【アシスト】梅本圭汰【1点目】山川力輝【2点目】野村佳暉【3点目】なし【4点目】

齋藤遼河【5点目】なし【6点目】なし【7点目】加藤蓮【8点目】

【スタメン】GK：板橋康知⑯

DF：増渕爽太郎②、梅本圭汰③、山下知之進⑩

MF：加藤蓮⑦、鈴木薫仁⑧、松行柊人⑭、山川力輝⑯

FW：加地喜一⑤、野村佳暉⑨、糸井隆恵⑯

【控え】大上悠太①、齋藤遼河⑫、川邊瑠正⑬、菅野隼也⑥、今野琢人④、鈴持和杜⑯

【交代】板橋康知⑯→大上悠太①、糸井隆恵⑯→川邊瑠正⑬、松行柊人⑭→齋藤遼河⑫、

山川力輝⑯→菅野隼也⑥、増渕爽太郎②→今野琢人④

【警告】なし

【退場】なし

【ベンチ】鈴木修平、吉田和朝

【主審】10:00~12:45 本間貴大

【副審】なし

【運営当番】7:45~12:45 鈴木修平、吉田和朝、増渕爽太郎、梅本圭汰、齋藤遼河、

川邊瑠正、板橋康知、加地喜一

【評】

「暑い夏は参加者が減り、ただでさえ辛い試合が交代選手がないため更に辛くなる」というのがこれまでのトンペイクラブの常識だった。しかし、今年は参加者が多く交代選手がいる、という珍しく嬉しい状況が続いている。

場所は鳥の海運動公園G、午前中はまだ曇ったり風があったが、午後になって猛烈な暑さになつた。

今日の相手は'AbestieFC'(アベスティ)。昨年度、仙台リーグで優勝し昇格試合を勝ち上がってきた、ということ以外よくわからない(自分だけ?)謎のチームだった。練習を見ても、選手を見ても、ユニフォーム(^_^;)を見ても立派で「できるな」という印象だった。

なので、力量のわからない相手と戦う時の鉄則「立ち上がり5~10分は様子を見る、突っ込まない。しかし、チャンスは逃さない」ということでベンチも選手も一致していたと思う。

しかし、チャンスは意外に早く来た。

前半6分、中盤でのせめぎあいから梅本が相手D Fの裏に絶好のロビングボールを出す。ペナルティーエリア中央前でボールにタッチした野村はスピードを落とさずG Kとの間合いを詰める。次の瞬間、ボールはG Kの頭上を越してゴール右隅のネットを揺らしていた。1-0。

その後は両チームとも中盤を制することで試合の主導権を握ろうとした。相手のD Fを崩して得点チャンスを創ろうとするが、なかなか得点には至らなかった。

このまま前半終了かと思われた39分、山川が右からドリブルで相手陣内に攻め入る。ペナルティーエリアに入った辺りで中を見る。ゴール前に1人走り込む。当然相手D Fは追う。そこに空きスペースができる。そこに山川は低く速いボールを入れた。ボールはぴたりと合った。地を這うような低弾道のボールはゴール右下隅に突き刺さった。決めたのは加地だった。

2-0。

この前半終了間際の得点は大きかった。

後半に入る。ハーフタイムで3人交代した。その中で、G Kは板橋から大上に交代したが、

今年も正キーパーが2人もいる贅沢な陣容に感謝である。

相手は、早い時間にまず1点を返したいはずである。暑い中ではあるが、よく走ってチャンスを創ろうとした。

後半3分、太陽が西に傾き逆光のためプレーが見えにくくなっていたが、右サイドからの攻撃でゴールネットが揺れたのが見えた。野村が右サイドからドリブルでゴールに迫り、ペナルティーエリアに入った所でD Fに囲まれた野村はオーバーラップして来た梅本に水平パス。梅本はフントラップ・シュート、弾道は見えなかった。ゴールネットが揺れたのでわかった。

3 - 0。

後半開始早々得点できればいいな！とベンチでは言っていたが、現実になるとは思っていなかつた。この得点で勝利がぐっと近くなったことは確かであった。

後半6分、右サイドで川邊がボールを持った。ハーフラインを少し越した所で川邊は軽くドリブルすると、いきなりシュートした。G Kはペナルティーエリア前方に出ていた。シュートすることは想定外だったようだ(当然です)。ボールがゴールに吸い込まれて行くのを追うのが精一杯だった。 4 - 0。

後半13分、中盤でボールをコントロールした齋藤(遼)から加藤にパスが出た。相手D Fは加藤の前に体を入れて来たG Kにボールを任せようとした。3人が交錯した。どう見てもG Kにボールが収まるはずだった。しかし、次の瞬間、ボールは加藤の足下にあり、G KとD Fを置き去りにしていた。信じられない光景だった。加藤は無人のゴールに5点目を叩き込んだ。

5 - 0。

後半15分、中盤から出たパスを野村が相手D F 2人に囲まれながらも競り勝ちキープ。ゴールを背に増済に一度戻す。増済は間髪を入れず左の加藤に。野村についていたD F 2人はピンチを予想して野村から離れる。野村は加藤からのパスを受けるためにゴール前に・・期待に違わず加藤のダイレクト・パスが返ってくる。野村はゴール前でボールにタッチ。鮮やかに決まった！と思いつか、相手G Kは咄嗟の反応でボールを手に当てて防いだ。今回、ボールは野村の前に転がった(^_^;)。無人のゴールに確実に押し込んで6 - 0。見事なパスマーケだった。

後半30分、C Kを得る。キッカーは菅野、ボールは相手D F・G Kの頭上を越し、ゴールポスト内側に曲がる。ポストギリギリの内側に落ちてゴールインした。7 - 0。そう遠くない昔、2部で優勝した時は何度も菅野のC Kで得点していたことを思い出した。

終了のホイッスルを待つばかりの後半40分、加藤が左ペナルティーエリアをドリブルで突破し、ゴール前中央に速く低いパス。<*>が相手G Kと交錯する。両者倒れ込む中<*>がボールを掻き出したように見えた。ゴール前をボールが転がる・・。それを予想していたかのように完璧に押し込んだのは加地だった。

終わってみれば 8 - 0。試合前の予想に反して圧勝だった。前半は、猛烈に暑い中なので、お互い無駄な動きを極力避けて、チャンス時に全力を發揮するという感じだった。

その中で、ラッキーなのか実力なのか(^_^;)こちらに都合よい場面になってくれることが多々あった。

開始早々(6分)の得点、前半終了間際の追加点で2-0になったこと。これはこの暑い中相手にとって大きな痛手だっただろうことは容易に想像がつく。こちらにとっては、そうなって欲しいと願っていたことが現実になり意氣が上がった。こういうことは長く監督をやっているが減

多にあるものではない。

さらに後半開始早々(3分)に追加点。終了間際(41分)にもきっちり決めて8点目。立場が逆なら疲れは倍化、立ち直るには数試合を要したのではないかと思う。今日は、朝から運営当番で6人も手伝ってくれたので、運命の女神も大盤振る舞いしてくれたのではないかと思った。

【鈴木修平】

P.S1 主審を務めてくれた本間君に感謝です。

P.S2 新加入の鈴持和杜君、今回は出番を創れませんでしたが次回からの活躍に期待しています。

P.S3 「作戦ボード」が復活した。2018年の富田君以来7年ぶりである。

■2025年7月13日(日曜日) 宮城県リーグ2部 第6節 SC75戦

試合開始 11:00 (40分ハーフ) 鳥の海運動公園G

【結果】3-1で勝ち

【得点者】野村佳暉【1点目】野村佳暉【2点目】齋藤遼河【3点目】

【アシスト】加地喜一【1点目】なし 【2点目】川邊瑠正【3点目】

【スタメン】GK:板橋康知①

DF:山下知之進③、加藤蓮④、梅本圭汰⑤

MF:増渕爽太郎⑦、鈴木薰仁⑭、松行柊人②

FW:加地喜一⑧、野村佳暉⑨、齋藤遼河⑩、鈴持和杜⑯

【控え】菅野隼也⑥、鈴木大貴⑫、川邊瑠正⑬、糸井隆恵⑰

【交代】鈴持和杜⑯→川邊瑠正⑬、

松行柊人②→菅野隼也⑥、

鈴木薰仁⑭→鈴木大貴⑫、

野村佳暉⑨→糸井隆恵⑰

【警告】なし

【退場】なし

【ベンチ】鈴木修平、吉田和朝

【主審】14:00~16:45 橫須賀勇汰

【副審】14:00~16:45 野村佳暉

【評】

今日は4週連続試合の最後、初戦からは6試合目である。

暑さはこたえるが、流石に毎週試合をしていると、暑さにも慣れ、チームとしての力が見違えるようにアップするのがわかる。個人プレーもさることながら、連係プレーも思わず拍手するほどのシーンが多くなった。それが驚くほどチャンスが増えた理由であろう。結果として得点も増えた。今日勝てば3連勝になり、当然リーグの順位も上がり、士気は上がるだろう。

会場は先週と同じ「鳥の海運動公園」。相手は「SC75」だ。今日もメンバーは15人と豪勢だ。

11:00、キックオフ。午前中ということもあり、先週と比べまだ暑くない。立ち上がりは、相手も同じ思いか中盤でボールを回し様子を窺う時間がしばらく続いた。

前半5分、今日初出場の鈴持が最前線でボールを競り、それを野村が拾い左を走る齋藤(遼)



につなげる。齋藤(遼)はペナルティーエリアを突破し、中へ折り返す。待っていたのは加地。ゴール右上を狙ったシュートは惜しくも枠を超えた。

その直後6分、右サイドで加地から縦パス1本。相手D F 2人が追う中、後ろから野村があつという間に2人の前に出る。ボールのスピードはかなり速かった。普通ならG Kが余裕をもって処理できただろうと思う。しかし、野村のスピードは尋常でなく、G Kは飛び出す機会を失ってしまったようだ。野村がタッチしたボールはG Kの左下を擦り抜けゴールネット左隅を揺らした。1-0。

前半10分、野村に同じような場面が訪れる。今度はG Kの右下を抜くシュートで2-0。相手D Fもスピードは決して遅くはない。しかし、野村は一瞬で独走になってしまふ。手を付けられない・・という感じだった。

開幕戦の六郷クラブ戦で、同じような場面が何度もあった。しかしゴールにはならなかった。ラストパスを出す方も、受ける方も(開幕戦のため)体は思うように動かないし、試合にも慣れていなくて自分の思っているプレーにならなかったのだろう。今日、こういう光景だったのだと合点がいった。

これなら大量得点も夢ではないと思ったのは自分だけではなかったろう。しかし、そうはならなかった。何度もチャンスは創るもの、なぜか一寸合わない。その連続になったのだ。

終了間際の前半39分、自陣ゴールエリア内でD F 同志のちょっとした意思疎通不足からピンチとなり、反則を取られペナルティーエリア・ライン前からのF Kとなる。S C 75がF Kから得点するのを何度も見ている自分としては「入るのは・・?」といいう一抹の不安がよぎる。そして、それは現実となってしまった。ゴールポストに当たってゴールイン。2-1。

ハーフタイム。メンバーを替え、新たな気持ちで後半に入る。

押されている訳ではないのに、なぜか心理的に「いざい」。早い時間帯に同点にされると逆転されることも無い訳ではない・・という年寄りの負の思考回路である。

若い選手達にそんな思考回路は無かった。サイド・チェンジを多用し、左右の外から突破し決定的なチャンスを創ろうとした。また、中央からロング・シュートを多用し相手D F ラインを前に上げさせ空きスペースを創ろうという意図の工夫が多々見られた。

それが実る時が来る。

後半32分、中央にいた川邊から一本のロビングボールが前線に出た。ボールは齋藤(遼)の頭上を越えてペナルティーエリア内をバウンドする。当然、相手G Kは出て来ていた。俊足齋藤(遼)のスピードもあるが、ボールには逆回転がかかっていたのではないか?と思えるように動いた。バウンドしたボールの最高点(速度=0)を齋藤(遼)はジャンプして叩いた。ボールはG Kの頭上を弧を描いてゴールネットに収まった。3-1。試合を決定づける大きな1点だった。

【鈴木修平】

P.S1 主審を務めてくれた横須賀君に感謝です。

P.S2 副審を務めてくれた野村君に感謝です。

■2025年9月7日(日曜日) 宮城県リーグ2部 第7節 仙台大SatelliteC戦

試合開始 8:45 (40分ハーフ) 松島フットボールセンター・ピッチ1

【結果】 1-1で引き分け

【得点者】 川邊瑠正【1点目】

【アシスト】 斎藤遼河【1点目】

【スタメン】 GK:板橋康知⑯

DF:山下知之進③、梅本圭汰⑤、鈴木大貴⑯

MF:松行柊人②、増渕爽太郎⑦、鈴木薰仁⑭、
加地喜一⑧

FW:野村佳暉⑨、斎藤遼河⑩、川邊瑠正⑬

【控え】 大上悠太①、今野琢人④、糸井隆恵⑫、

山川力輝⑥

【交代】 鈴木大貴⑯→山川力輝⑥、板橋康知⑯→大上悠太①、

松行柊人②→今野琢人④、川邊瑠正⑬→糸井隆恵⑫

【警告】 なし

【退場】 なし

【ベンチ】 鈴木修平、吉田和朝、清水勇樹、松行麻衣さんと娘さん

【主審】 9:40~12:30 清水勇樹

【副審】 10:30~12:30 野村佳暉

【評】

去年から真夏の8月1ヶ月間は試合をしないことになった。2023年のあまりの猛暑で命に
関わる危険があるための措置と聞いているが、好感をもって受け入れられているようだ。

それが終わり約1か月半ぶりの試合となった。しかし、まだ相変わらず「暑い！」。今日の
キックオフは'8:45'という。普通は'9:00'なのに「？」と思ったがどうでもいいことの詮索は
止めた。

今日の相手は「仙台大SatelliteC」。場所は松島フットボールセンター・ピッチ1だ。

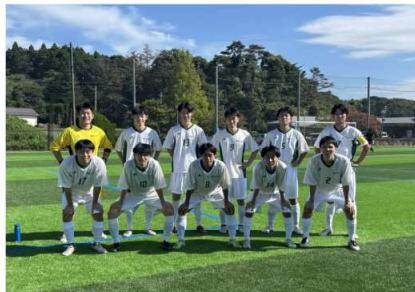
前半立ち上がり3分、4分、5分、6分と立て続けに相手ゴールを脅かした。

前半6分のC Kでは、一人がニア・ポストに走る。その後に大きなスペースができ、そこに
ボールが飛んで来る。ツー・ヘッドでゴールを襲うがわずかにバーを越した。この暑さの中、
最初からこんなに飛ばして大丈夫だろうか?と心配になった。

相手は、練習量では我々を遥かに上回っているだろう。それは考えなくとも体が勝手に反応
していいプレーができるということである。これまでの過去の試合で何度も経験済みである。
今回、それを覆すことが起きた。

前半7分、相手C BはG Kからのボールを自分のコントロール下に置くと、左S Bにボール
を出した。何の不自然も無い「いつもの」プレーだった。これに熱湯をかけるヤツが現れた。
背番号⑧。自陣に戻る素振りの体を翻すと忍者を思わせるスピードでボールを奪取した。相手
D Fは唖然としてなす術が無かったように見えた。独走でドリブルしG Kと1対1に、しかし
あまりのドフリーに勝手が違ったか平凡なシュートでボールはG Kの手中に収まった。ここで
ビシッと決めないのがトンペイ・スタイルかも。(^_^;)

飲水タイムの後、前半27分、中盤で何本かパスがつながる。相手D F 2人を背にボールを受



けキープした野村⑨は、一度外へ返す。それを齋藤(遼)⑩は狙いすましてゴール前にロビングボールを送る。ゴール前には相手D F 3人が野村⑨と川邊⑬を挟んでいた。ボールは川邊⑬に合った。D F 2人と出て来たG K と交錯する。川邊が一瞬速く落下点でボールにタッチ！次の瞬間、ボールはゴールネットを揺らしていた。1 – 0。

この一瞬のタイミングしかシュート・チャンスは無かった、と後(ビデオ)でわかった。齋藤(遼)と川邊のセンスが光る1点だった。

相手も手をこまねいていた訳ではなかった。最初はショートパスで中央突破を図つて来たが、あまり効果が無いと判断したか、右サイドからの突破に変えたようだ。ロングパスでD F の背後にボールを落し、D F 陣を崩し中へ折り返して得点しようという作戦に見えた。これで何度もチャンスを作ったが、D F 陣は殆ど跳ね返した。G K 板橋は安定したプレーとファイン・プレーで得点を許さなかった。

しかし、前半35分、相手FWのシュートは見事で防ぎきれなかった。1 – 1。

前半終了間際の43分、後方から相手陣内に出たロビングボールを野村⑨が、相手D F 2人に囲まれながらも競り勝ち、ペナルティーエリアの大分手前からロビング・シュートを放つ。ボールが空中にある中「ピーッ！」と主審の笛。ボールはG K が見送りゴールネットを揺らしていくが、「ノーゴール」となった。残念な判定だった。

後半に入る。

後半に入っても、攻撃の手は緩まない。再三再四ゴールに迫る場面が続いた。

後半6分、右サイドをドリブルで快足を飛ばしてきた野村がゴール前まで迫る。マイナス角度でゴール前にボールを送る。「待ってました！」と合わせたのは川邊。ボールは速く・低くゴール左隅へ一直線！皆「入った！」と思ったが、わずかに逸れた。

相手も何度もゴールのチャンスを作った。しかし、後半から替わったG K 大上はゴールになつてもおかしくない場面を3本も無にした。相手の落胆は想像以上であったと思われる。。

後半21分、齋藤(遼)⑩は伝家の宝刀ドリブルで相手D F を切り崩し中へセンタリング・・ゴール前には相手D F が5人いたが、その前をボールが転々と転がる。昨年から何度見た光景だろ。誰かいたら間違いない1点だったが、思い通りにはならないのが現実である。

そして、終了間際、相手D F とボールを追った野村は競り勝つ。しかし相手D F の足がかかり転倒する。最終的にPKとなつた。残り時間は無く、これが最終プレーである。相手にとつてこの状況は最悪である。負けを覚悟したであろうと推測する。

キッカーは川邊。ボール・コントロール技量はチーム隨一である。低く・速いボールは左へ飛んだ。同時に相手G K も飛んでボールを弾いた。相手チームに歓喜の声が上がる。しかし、副審がフラッグを上げていた。主審との詰合いの後、「無効」となつた。どうも蹴る前に動いたということだったようだ。

2回目のPK、神経を研ぎ澄まして蹴つたであろうボールは、1回目より速く、低かった。しかし、ボールはポストに当たり「カン！」という乾いた音を残してゴール前を横切つて外へ出た行った。直後、「ピーッ」と終了のホイッスルが鳴つた。1 – 1。相手チームの歓喜の姿が印象的だった。この「引分け」相手チームには勿論、我々にも大きな「勝ち点1」になる気がする。

この暑さ(32℃以上)にもかかわらず、全員の動きにキレとスピードがあり、最後まで続いたのは素晴らしい。攻撃も守備も稀にミスってピンチにつながることもあったが、致命的な結果にはならずご愛敬で済んだと言える。

試合内容は、良かった。満足できる内容だった。ただでさえクラクラするこの暑い中、それをモノともしない80分間の全力プレーに脱帽、先輩代表で賞賛したい。 【鈴木修平】

P.S1 他の予定もある中、こちらを優先して主審を務めてくれた清水君に感謝です。

P.S2 試合で消耗しカラカラなのに3回目の副審を務めてくれた野村君に感謝です。帰り道、メキシコ戦のドグソ場面を聴けたのはラッキーでした。

■ 2025年9月21日(日曜日) 宮城県リーグ2部 第8節 バンブルビー白石戦

試合開始 11:00 (40分ハーフ) めぐみ野生協C

【結果】 1-0で勝ち

【得点者】 野村佳暉

【アシスト】 増渕爽太郎

【スタメン】 GK : 大上悠太①

DF : 山川力輝②、高井悠正⑩、

梅本圭汰⑤

MF : 菅野隼也⑥、増渕爽太郎⑦、

加地喜一⑧、加藤蓮⑭

FW : 野村佳暉⑨、齋藤遼河⑪、

鈎持和杜⑬



【控え】 今野琢人④、糸井隆恵⑫、鈴木大貴③

【交代】 菅野隼也⑥→鈴木大貴、鈎持和杜⑬→糸井隆恵、加藤蓮⑭→今野琢人

【警告】 なし

【退場】 なし

【ベンチ】 鈴木修平、白倉俊哉

【運営当番】 7:50~12:50 吉田和朝、佐々木元樹、残間諒

【副審】 8:30~10:40 大上悠太

【評】

2日前から急に涼しくなった。これまで、朝24~25℃だったのがいきなり18℃になったのだから、わかるはずなのだが、前節と同じ格好でグラウンドに来てしまい寒かった。

今日は前半戦最終節、相手は「バンブルビー白石」である。これまで「バンブルビー白石」さんとは県リーグで何度も対戦しているが「快勝」したという記憶が無い。いつも力を出し切れずに負けたり、引き分けたりしているという感じの不思議なチームである。あちらも、こちらもメンバーは殆ど入れ替わったと思うが、チームカラーは多分「同じ」だろうと思う。

今日は運営当番が重なり、主要スタッフは運営当番に、ベンチには監督と急遽仙台に来てくれた白倉君の2名が入った。

11:00 キックオフ。このチームには終了間際に得点された記憶があり、開始5分・終了前5分は要注意とアナウンスしていた。意識してくれたかどうかは定かでは無いが、無事無失点で

経過した。

暑くない恩恵は相手にとっても同じこと、お互い最初から動きがいい。いつもなら最初は様子見というところだが、今日はそれは全く無かった。

途中違和感を感じたのは、FW野村が後方からのスルーパスを受けると殆どオフサイドになってしまったこと。このままだと、足の速い野村は後ろからバスを受けると全てオフサイドになってしまふのではないかと思ってしまった程だ。

飲水タイムを挟み、こちらの攻めはスルーパスからドリブルでサイドや中央を突破する形に変わった。コーナーキックが多くなったことがそれを物語っていた。

前半終了間際、コーナーキックが続いた。40分のCK、キッカーは増渕。ゴール前の齋藤(遼)、高井がニアポストに走る。2人の創った空間に高く速いボールが飛んで来た。そこに相手DFと競りながら飛んだ影があった。高い打点でジャストミートしたヘディング・シュートは、地面を叩いてゴールネットを揺らした。野村だった。1-0。

技術的にも素晴らしいシュートだったが、この前半終了間際と言うタイミングも素晴らしかった。我々にもこういう被弾場面が過去何度かあったが、その落胆度は言い表せないものがある。

後半に入る。

相手も力は衰えない。こちらに少しでもミスがあれば得点になってもおかしくない状況が続いた。しかし、GK・DF陣は最後まで相手に得点を許さなかった

今日、デビューの高井は6ヶ月の空白を感じさせずCBを務めてくれた。梅本、菅野、山川等と共に決定的な場面を作らせなかつた。今後の残り3戦の大きな戦力と期待したい。

GK大上は、第1試合の副審を務めたため満足な練習もできなかつたと思われるが、即試合に対応した。その存在はベンチに安心感をもたらしていた。時折、ベンチを笑わせるプレーを織り込むところも流石だった。(^_^;) 【鈴木修平】

P.S1 副審を務めてくれた大上君に感謝です。

P.S2 白倉君は2018年に富田君の勧誘で入会し活躍してくれた、理学部・博士課程の切れ者です。今日はわざわざ来てくれてありがとう。

■2025年10月5日(日曜日) 宮城県リーグ2部 第9節 中田SC戦

試合開始 10:40 (40分ハーフ) めぐみ野生協C

【結果】 0-2で負け

【得点者】 なし

【アシスト】 なし

【スタメン】 GK:板橋康知①

DF: 山下知之進③、高井悠正②、

梅本圭汰⑤、山川力輝⑪

MF: 増渕爽太郎⑦、松行柊人⑫、

川邊瑞正⑥

FW: 野村佳暉⑨、齋藤遼河⑩、

加藤蓮④



【控え】今野琢人⑯、糸井隆恵⑫、加地喜一⑧

【交代】松行柊人⑫→加地喜一⑧、川邊瑠正⑥→糸井隆恵、加藤蓮④→今野琢人⑯

【警告】川邊瑠正⑥

【退場】なし

【ベンチ】鈴木修平、吉田和朝

【主審】8:00~11:30 佐野颯亮

【副審】8:15~11:30 加藤蓮

【評】

何年か前まで、この「めぐみ野生協Cグランド」は「利府・県Cグランド」と呼ばれていた。その頃は今よりもっと試合前に練習ができたような気がする。ダッシュ数本、シート練習も各種・・いろいろやっていた記憶がある。

我がチームにとって、この練習時間は貴重である。日頃、一緒に練習する機会を作れないのとこの短い時間に集中することでそれを補ってきた感がある。昨年からグランドが一新したことは喜ばしい事なのだが、第1試合以外は練習時間が満足に取れないような気がしてならない。

今日も第2試合目だったので、グランドに入ったのは第2試合の開始10:40の20分前頃だった。試合終了とともに練習を開始したが、10:40キックオフなので10:30には切り上げなければならなかった。ということは10分位しか練習時間が無かったということである。我々のようなチームはどんどん居場所が狭まってしまうような時代なのだろうか？

10:40キックオフ。相手は「中田S C」。昨年度と比べ若い選手が活躍するのが目立ち、上手に世代交代しているように見受けられる。前期に一度お手合わせはしているので、細かい指示は不要である。選手達はほとんど練習できなかっただろうと思われるが、試合に入ると、そういうことは一切感じさせず、連係プレーは殆どミスが無く冴え渡っていた。D Fが相手と競って取ったボールを中盤のM Fにつなぎ、サイドチェンジしたり、縦パスで相手D Fの裏に出したりいい形を創っていた。

前半5分、10分、20分と絶好のチャンスが訪れたが不思議なくらい得点にならなかった。。

このチャンスが続く流れのうちに得点しないと・・と思っていた前半32分、相手の強烈なシュートをG K一度は防ぐも結果的にゴールとなる。0-1。

前半34分、36分、37分、終了間際42分とチャンスは続くがなぜか入らない。

前半のうちに1-1のタイにしようという選手達の意識が伝わって来るが、見えない何かに阻まれていたようだ。

後半に入る。

早い時間帯に1点返して同点にしたい、誰もがそう思いプレーしていたと思う。

後半5分、10分とF Kを得る。ペナルティーエリアすぐ外で絶好の場所だった。キッカーは増渕。ボールは高速・低弾道でゴール右下に飛んで行った。が、わずかに逸れた。

パスも通る、相手も抜ける、センタリングも上がる・・しかし、得点に結びつかない。選手達にも疲労が蓄積していったのではないかと思う。

後半30分、相手チームのポイント・ゲッターが一瞬の技でD Fの逆をとり、絶妙のシートで得点し 0-2。これで「勝負あった！」

相手チームの守備はゾーン・ディフェンスが基本のようで、ガツガツとは来ない。なのでベンチから見ても崩せそうに見えた。毎試合、そう思わせておいて結果「勝ち」を取る。それが相手チームの試合巧者たる所以なのだろう。【鈴木修平】

P.S1 主審を務めてくれた佐野君に感謝です。5/25からさらにスキルアップしたように感じました。

P.S2 副審を務めてくれた加藤君に感謝です。新しいスパイクに慣れるのに役立ったようで良かったです。(^_^;)

■2025年10月19日(日曜日) 宮城県リーグ2部 第10節 沖野SC戦

試合開始 12:45 (40分ハーフ) 鳥の海運動公園

【結果】 1-3で負け

【得点者】 野村佳暉

【アシスト】 川邊瑠正

【スタメン】 GK: 板橋康知⑯

DF: 山下知之進③、加藤蓮④、

梅本圭汰⑤、野本智広⑪

MF: 増渕爽太郎⑦、加地喜一⑧、

松行柊人⑬

FW: 川邊瑠正⑥、野村佳暉⑨、

齋藤遼河⑩



【控え】 鈴木大貴②、今野琢人⑭

【交代】 川邊瑠正⑥→鈴木大貴②、松行柊人⑬→今野琢人⑭

【警告】 野本智広⑪

【退場】 なし

【ベンチ】 鈴木修平、吉田和朝

【主審】 なし

【副審】 8:15~10:15 鈴木大貴

【評】

暑い！暑い！と言っていたのがつい先頃だったのに、今日は「寒い！」。半袖・短パンだったのが長袖・ジャージとなった。

今日の相手は「沖野SC」、相手の力量は前の試合で体で知っている。そういう相手には燃えるのが「トンペイクラブ」だと、勝手に思っている。その昔、「トンペイクラブ」の前身「東北大学サッカー部OBチーム」の時代、1977年に仙台の某有名私大の現役に勝ったことを含め多くの伝説がある。強いと言われる相手でも、「やってみなければわからない。ボール(は丸い)(どう転がるかわからない)。」という気概は大事である。

12:45 キックオフ。

今年から日没を考慮して、後期日程は試合開始時刻を15分早めることになった。ピッタリした時間で無いのに多少違和感はあるが、最終試合でボールが見えない状況になることは何年も経験しているので、良い判断だと思う。

相手は勝てば1部昇格が一步近づく。それだけの力を持っているチームなので、気力も充分であった。しかし、こちらもそれに対して全く見劣りはしなかった。文章では伝えにくいが、締まつたいい試合だった。D Fから中盤M Fへつなぎ、起点を作り、相手D Fを崩す連係・パスワークからゴールを狙える場面を創っていた。ミスした方がピンチを招く・・そういう試合だった。

前半27分、C K増済。ボールはゴール前にあって来る。ゴール前で相手D Fと競り合う。ボールが後ろに流れる。そこにいたのは川邊。絶妙のタイミングで中に入れる。これしか無いコースにいたのは、野村。どうキックしたのかわからなかったが、ゴールネットが揺れていた。1 - 0。

この後、何度かチャンスがあったが相手の攻守に阻まれ得点にはならず。

前半31分、32分と惜しい場面があったが得点には至らなかった。

前半38分、相手に決められ1 - 1。

後半に入る。

後半24分、ゴール前で絶好のチャンスに恵まれるが得点には至らず。惜しかった。

こちらも体力が劣る訳ではない、と覗員目ながらもそう思う。ただ、相手の体力・気力は想像を超えていた。それを知ったのは、6/19対仙台大satelliteCの試合だった。後半残り3分で2得点、信じ難い光景だった。

それが徐々に表れ、相手の攻勢がこちらを凌駕してたのがわかった。キラー・パスになるはずの縦パスをカットされカウンター攻撃で得点を決められるなど2失点で試合の趨勢は決まった。

残る1試合も、今日のような内容で締めくくりたい。勝ち負けを疎かにする訳では無いが、個人としても納得でき、チームとしても満足できる「いい試合」を期待したい。 鈴木修平】

P.S1 副審を務めてくれた鈴木大貴君に感謝です。今年は副審可能な4級審判員が3人しかいなくて担当者には毎回申し訳なく思っている中で、近々で資格を取得してくれたとの事、「救世主」と言っても過言ではありません。「粗品」でm(__)m。

P.S2 野本君は今季初出場。普通、スピード・体力を含め慣れるには数試合が必要なのだが、最初から連係プレーも冴え全く違和感が無かった。おまけに、初出場でイエロー・カードを貰うという、これまでに無い離れ業もやってくれた(^_^;)。

■2025年10月26日(日曜日) 宮城県リーグ2部 第11節 S S C戦

試合開始 8:45 (40分ハーフ) 鳥の海運動公園

【結果】 1-0で勝ち

【得点者】 糸井隆恵⑫

【アシスト】 なし

【スタメン】 GK：板橋康知⑯

DF：鈴木大貴②、加藤蓮④、梅本圭汰⑤

MF：鈴木和杜⑥、加地喜一⑧、松行柊人⑬、今野琢人⑭

FW：野村佳暉⑨、齋藤遼河⑩、糸井隆恵⑫

【控え】増渕爽太郎⑦
【交代】糸井隆恵⑫→増渕爽太郎⑦
【警告】梅本圭汰⑤
【退場】なし
【ベンチ】鈴木修平、吉田和朝
【主審】11:40~14:20 大上涼太
【副審】12:30~14:20 野村佳暉
【評】

今年度最終戦である。

例年より遅く5月下旬に初戦を迎える。春を感じる間もなく6~9月と暑い中で試合が続いた。試合をする毎に連係プレーに磨きがかかり、前半戦は3位で折り返した。いい試合を見ることができたことに感謝したい。

今日は本格的な「雨」である。今年は、雨の試合が少なかったように思う。1週間前から天気予報で雨と言っていた。1週間の間に変わるのはないかと期待したが、変わらなかった。ユニフォームが濡れるのが一番イヤなのは昔も今も同じだ(と思う)。幸い、試合開始前に雨は小降りになった。

8:45、キックオフ。

今日の相手はS S C(七ヶ浜サッカークラブ)だ。プレースタイルが似ているようで(と勝手に思っている)、いい試合を期待した。雨で寒いこともあり、最初から動きが速かった。縦に、横に目まぐるしく攻防が続いた。しかし、お互いなかなか絶好のチャンスを作ることができなかつた。

前半32分、相手のカウンター気味の速い攻撃があった。あっという間にゴール前に到達し、相手FWとGK板橋が1対1になる場面があった。どんなに攻めていても、こういう場面は必ずあるものである。2失点はいつも覚悟しなければならないと言っている所以である。しかし、GK板橋の反応は完璧だった。間合いを詰め、両足と腰でシュート・コースをブロックする。板橋のスピードが速いため、相手はシュートできなかった。このプレーが今日の勝敗を分けたと言っても過言では無いと思う。今年1年、GKとして大上とトンペイクラブのゴールを死守してくれた。 $m(_)_m$

前半38分、試合が動く。左からドリブルで軽快に飛ばし上がって来た齋藤(遼)から中へ絶好のセンタリングが上がる。ゴール前には何人かいたが、合わせたのは松行。難しい角度だったがボールはゴール右へ一直線に・・・誰もが「入った!」と思った。しかし、相手GKの反応が素晴らしかった。ボールは弾かれてゴール前をバウンドした。「アーッ!」という落胆の声の中、間髪を入れず飛び込んで来た影があった。そしてシュート一閃、ボールは相手DFとGKの間を縫ってゴール左に突き刺さった。糸井だった。「折角防いだのに・・・」と言う相手GKの声が聞こえそうだった。1-0。

時間は前半39分、これ以上の時間帯は無い得点だった。その後すぐに前半終了の笛が鳴った。

後半に入る。

1点差はどう転ぶかわからない。30秒で1点入る世界である。運動量で相手の気迫がベンチに伝わって来る。「もう1点欲しい」ベンチの本音だった。



後半は、ハーフライン辺りでキラーパスが出た。一瞬でDFを置き去りにした野村の目の前にはGKしかいない。追加点の絶好のチャンスだった。と野村が転んだ。相手DFが倒してしまったようだった。「ピーッ！」主審の笛が鳴る。判定は「ドグソ」DOGSO(Denying an Obvious Goal Scoring Opportunity)のようで、レッドカード・一発退場となってしまった。昔は、反則を犯してまで得点を防ごうとするプレーはレッドカードにならない場合もあったが、今は違う。相手は10人で試合を続けることになった。

1人少なくなると「数的優位」に間違いないが、圧倒的に優位になるかというとそうでもない、というのが長年の感想である。狭い範囲でプレーする分には影響は殆ど無いと言っていい。数的優位の効果が大きくなるのは、グランドを大きく使った場合である。これが効を奏すると自然に空きスペースが増え、得点のチャンスが増えるようである。相手はそれを知ってか、狭い場面での勝負にしようとしていたように見えた。そのためか相手が10人ということあまりを感じさせなかった。

後半34分、中盤で松行、野村とボールが繋がり、一旦外に振る。前にドリブルし、DFを引き付けて中へ戻す。それをダイレクトで中へ入れる。そこには野村が待っていた。フリーでどこにも入れられるように見えたが、狙いましたヘディング・ボールはわずかにバーを越えた。残念な場面だった。1-0で試合は終了した。【鈴木修平】

P.S1 主審を務めてくれた大上涼太君に感謝です。

P.S2 副審を務めてくれた野村佳暉君に感謝です。

P.S3 珍しいイエローカードがありました。(^_^;)。

★ 来年度も、県リーグ2部に在籍するには次が必須です。

今年度のような皆さんの協力を期待しています。

- (1)メンバーカー数：15名以上
- (2)GKがいること：経験者できれば2名。
- (3)副審(4級以上)：3名以上
- (4)主審(3級以上)：2名以上

第49回宮城県サッカーリーグ2部 個人成績表

得点ランキング

宮城県サッカーリーグ2部

順位	選手名	所属チーム	得点
1	西原 律希	沖野サッカーフラブ	9
2	野村 雄輝	東北クラブ	7
2	鈴木 繼介	仙台中田サッカーフラブ	7
2	泉 祐輔	沖野サッカーフラブ	7
2	小野 優成	Sendai University satelliteC	7
2	土肥 昌史	Sendai University satelliteC	7
7	高橋 竜馬	沖野サッカーフラブ	5
7	補本 蓮	S・S・C	5
7	鈴木 純伊	Abestie FC	5
7	佐藤 海人	SC 7 5	5
11	西山 刚人	六郷クラブ	4
11	遠藤 宽惟	Sendai University satelliteC	4
11	深村 容弘	S・S・C	4
11	古井 遼人	Sendai University satelliteC	4
15	高橋 鶴司	仙台中田サッカーフラブ	3
15	柴崎 幸輝	仙台中田サッカーフラブ	3
15	佐藤 春樹	沖野サッカーフラブ	3
15	永井 智士	Abestie FC	3
15	池田 忍	Abestie FC	3
15	佐藤 大二朗	Abestie FC	3
15	齊藤 生磨	Abestie FC	3
22	相澤 栄斗	六郷クラブ	2
22	山下 知之進	東北クラブ	2
22	加藤 達也	東北クラブ	2
22	加地 菲	東北クラブ	2
22	川島 雄正	東北クラブ	2
22	小川 泰正	仙台中田サッカーフラブ	2
22	前元 真太	沖野サッカーフラブ	2
22	渡部 雄	沖野サッカーフラブ	2
22	丹野 結吾	Sendai University satelliteC	2
22	深村 拓也	S・S・C	2
22	入間川 拓実	S・S・C	2
22	八向 歩	Abestie FC	2
22	小田嶋 駿	Sendai University satelliteC	2
22	渡邊 智樹	Abestie FC	2
22	柳原 稔介	バンブルビー白石	2
22	加瀬 勝哉	沖野サッカーフラブ	2
22	菅井 賢	SC 7 5	2
22	吉川 巧	バンブルビー白石	2
40	御古 翼	六郷クラブ	1
40	針生 大作	六郷クラブ	1
40	庄子 悠一	六郷クラブ	1
40	佐藤 瑞生	六郷クラブ	1
40	齊藤 遼河	東北クラブ	1
40	梅本 圭汰	東北クラブ	1
40	西野 隼也	東北クラブ	1
40	吉田 敏	仙台中田サッカーフラブ	1
40	高橋 実夢	仙台中田サッカーフラブ	1
40	遠藤 翼	仙台中田サッカーフラブ	1
40	川村 晓大	沖野サッカーフラブ	1
40	永沼 伸	沖野サッカーフラブ	1
40	雷崎 唯人	沖野サッカーフラブ	1
40	野木 夢翔	沖野サッカーフラブ	1
40	伊藤 航汰	沖野サッカーフラブ	1
40	高橋 貴也	バンブルビー白石	1
40	堀江 俊介	バンブルビー白石	1
40	鈴木 聖也	バンブルビー白石	1
40	吉原 電社	バンブルビー白石	1
40	梶谷 恵太	バンブルビー白石	1
40	高橋 龍生	Sendai University satelliteC	1
40	谷口 風空	Sendai University satelliteC	1
40	勇助 稔希	Sendai University satelliteC	1
40	齊藤 雄一郎	Sendai University satelliteC	1
40	白鳥 織也	Sendai University satelliteC	1
40	川崎 東夢	SC 7 5	1
40	小野寺 雄太	SC 7 5	1
40	弓山 敦也	SC 7 5	1
40	平野 拓海	S・S・C	1
40	佐々木 祐人	S・S・C	1
40	佐々木 真佐美	S・S・C	1
40	青木 健太	S・S・C	1
40	安倍 基之	Abestie FC	1
40	糸井 降恵	東北クラブ	1
40	佐藤 卓哉	六郷クラブ	1
40	中川 龍	六郷クラブ	1
40	大友 卓哉	六郷クラブ	1
40	天野 浩海	Sendai University satelliteC	1
40	吉村 海	バンブルビー白石	1
40	岩佐 壱祐	バンブルビー白石	1
40	大野 駿	バンブルビー白石	1

ストランディング サッカーリーグ2部

順位	選手名	所属チーム	アシスト
1	谷口 風空	Sendai University satelliteC	5
1	野木 夢翔	沖野サッカーフラブ	5
1	佐藤 翼仁	Abestie FC	5
4	鈴木 繼介	仙台中田サッカーフラブ	4
4	菅原 律希	沖野サッカーフラブ	4
4	池田 悠起	Abestie FC	4
7	青砥 大輝	沖野サッカーフラブ	3
7	小野 優成	Sendai University satelliteC	3
9	安藤 基之	Abestie FC	2
9	武山 広飛	沖野サッカーフラブ	2
9	門田 修真	Sendai University satelliteC	2
9	渡部 凌	沖野サッカーフラブ	2
9	高橋 竜馬	沖野サッカーフラブ	2
9	佐々木 真佐美	S・S・C	2
9	齊藤 遼河	東北クラブ	2
9	増田 黄太郎	東北クラブ	2
9	深村 容弘	S・S・C	2
9	高橋 実夢	仙台中田サッカーフラブ	2
9	川島 雄正	東北クラブ	2
9	祖父江 大亮	Sendai University satelliteC	2
9	佐藤 啓	バンブルビー白石	2
9	川村 晓大	沖野サッカーフラブ	2
9	横山 恒也	Abestie FC	2
24	中川 龍	六郷クラブ	1
24	岩生 智仁	仙台中田サッカーフラブ	1
24	工藤 俊介	S・S・C	1
24	青木 健太	S・S・C	1
24	鈴木 聖也	バンブルビー白石	1
24	佐藤 大二朗	Abestie FC	1
24	渡邊 智樹	Abestie FC	1
24	篠原 横斗	Sendai University satelliteC	1
24	針生 大作	六郷クラブ	1
24	佐藤 歩	S・S・C	1
24	小池 裕也	仙台中田サッカーフラブ	1
24	山下 知之進	東北クラブ	1
24	佐々木 祐人	S・S・C	1
24	平沢 一翔	S・S・C	1
24	横山 郁哉	SC 7 5	1
24	高橋 龍生	Sendai University satelliteC	1
24	野村 佳暉	東北クラブ	1
24	梅本 圭汰	東北クラブ	1
24	山川 力輝	東北クラブ	1
24	加藤 遼	東北クラブ	1
24	高橋 篤司	仙台中田サッカーフラブ	1
24	柴崎 竜輝	仙台中田サッカーフラブ	1
24	菅崎 唯人	沖野サッカーフラブ	1
24	加地 育一	東北クラブ	1
24	西山 刚人	六郷クラブ	1
24	永井 智士	Abestie FC	1
24	齊藤 雅磨	Abestie FC	1
24	小林 拓未	沖野サッカーフラブ	1
24	遠藤 輝	仙台中田サッカーフラブ	1
24	村上 昂生	仙台中田サッカーフラブ	1
24	深村 拓也	S・S・C	1
24	入間川 拓実	S・S・C	1
24	三浦 冬優	Abestie FC	1
24	日下 翔美	Sendai University satelliteC	1
24	小田島 駿	Sendai University satelliteC	1
24	鷹野 寛惺	Sendai University satelliteC	1
24	丹野 結喜	Sendai University satelliteC	1
24	木元 駿太	S・S・C	1
24	齊藤 雄一郎	Sendai University satelliteC	1
24	吉居 竜介	バンブルビー白石	1
24	白鳥 楓也	Sendai University satelliteC	1
24	庄子 悠一	六郷クラブ	1
24	佐藤 瑞生	六郷クラブ	1
24	菅原 義豪	六郷クラブ	1
24	大野 駿	バンブルビー白石	1
24	佐藤 卓哉	SC 7 5	1
24	小松 蓮	SC 7 5	1
24	大友 卓哉	六郷クラブ	1

2025年メンバー一覧



鈴木修平



吉田和朝



佐々木元樹



残間諒



今野琢人



松行 栄人



糸井 隆恵



菅野 隼也



増渕爽太郎



梅本圭汰



川邊 瑠正



加地 喜一



齋藤 遼河



鈴木 薫仁



野村 佳暉



加藤 蓮



山下知之進



板橋 康知



鈴木 大貴



山川 力輝



大上悠太



鈴持 和杜



高井 悠正



野本智広



松嶋 恵太

東北クラブ戦績一覧(2011.6~)

2021-12-07 18:04

No	年月日	相手	結果	場所
1	2011-06-12	南小泉クラブ	0-0 引分け	宮城広瀬G
2	2011-06-19	一高済美	1-1 引分け	中田中央G
3	2011-07-10	仙台FC	2-1 勝ち	中田中央G
4	2011-08-21	ACコパル	0-0 引分け	宮城広瀬G
5	2011-09-18	FCDラリ	1-2 負け	宮城広瀬G
6	2011-10-02	OCT愛子	0-2 負け	県立かわ場
1	2012-04-01	南小泉クラブ	1-3 負け	宮城広瀬G
2	2012-04-15	桑原FC	1-1 PK負	(社会人)県B
3	2012-05-13	東北大医学部	x流れ	(天皇杯)七ヶ浜G
4	2012-05-20	仙台FC	0-1 負け	(仙台リーグ)広瀬G
5	2012-05-27	東北大医学部	0-6 負け	(天皇杯)陶芸の里
6	2012-06-10	ACコパル	2-2 引分け	(仙台リーグ)中田公園G
7	2012-06-24	FCDラリ	4-1 勝ち	(仙台リーグ)中田中央公園G
8	2012-07-01	SC75	0-1 負け	(社会人)アマチュア選手権)県G
9	2012-07-08	OCT愛子	1-2 負け	(仙台リーグ)広瀬G
10	2012-07-15	宮工クラ	2-3 負け	(仙台リーグ)利府県C
11	2012-08-12	SC75	5-0 勝ち	(仙台リーグ)
12	2012-09-02	一高済美	1-1 引分け	(仙台リーグ)色麻町愛宕山G
13	2012-09-23	FCJレジ	2-1 勝ち	(仙台リーグ)広瀬G
1	2013-04-07	仙台FC	1-1 引分け	(仙台リーグ)広瀬G 大雨・強風・
2	2013-04-14	OCT愛子	2-0 勝ち	(全国アマチュア選手権)松島G
3	2013-04-29	東北工大	4-1 勝ち	(天皇杯)県東G
4	2013-05-05	七郷クラブ	2-2 PK6-5	(天皇杯)東G
5	2013-05-19	宮城教員クラ	1-3 負け	(社会人)仙台大G
6	2013-06-15	刈り松島	0-4 負け	(天皇杯)松島FC
7	2013-06-16	カニイタク	6-0 勝ち	(仙台リーグ)広瀬G
8	2013-06-23	カニアリレジ	1-0 勝ち	(仙台リーグ)広瀬G
9	2013-07-07	多賀城FC	3-0 勝ち	(全国アマチュア選手権)
10	2013-07-14	DUO PARK	1-2 負け	(全国アマチュア選手権)白石川IG
11	2013-08-04	ACコパル	0-2 負け	(仙台リーグ)広瀬G
12	2013-08-18	OCT愛子	4-2 勝ち	(仙台リーグ)県G
13	2013-09-08	仙台向山FC	6-1 勝ち	(仙台リーグ)中田中央G
14	2013-09-29	宮工クラ	1-0 勝ち	(仙台リーグ)広瀬G
15	2013-10-13	広瀬FC	5-1 勝ち	(仙台リーグ)中田公園G
16	2013-10-20	FCDラリ	2-1 勝ち	(仙台リーグ)中田公園G
17	2013-11-17	田尻FC	3-3 引分け	(昇格選考)利府県C
18	2013-11-24	BOA SORTEさくら	5-1 勝ち	(昇格選考)利府県C
19	2013-11-30	BOA SORTEさくら	1-0 勝ち	(昇格選考)利府県A
20	2013-12-01	IAマジック登米FC	5-1 勝ち	(昇格選考)利府県A
1	2014-04-06	七郷クラブ	2-1 勝ち	(社会人)愛宕山公園G

東北クラブ戦績一覧(2011.6~)

2021-12-07 18:04

No	年月日	相手	結果	場所
2	2014-04-13	FC SENDAI	0-6 負け	(天皇杯)利府県C
3	2014-04-20	一高済美	5-1 勝ち	(県リーグ)
4	2014-05-11	多賀城FC	1-2 負け	(県リーグ)
5	2014-05-18	TOHOKU FC	2-2 PK.4-2	(社会人)
6	2014-05-25	登米SC	2-0 勝ち	(アマチュア)
7	2014-06-08	仙台sasuke FC	2-3 負け	(社会人)
8	2014-06-22	七郷クラブ	2-0 勝ち	(県リーグ)
9	2014-07-13	FCイズミ	3-2 勝ち	(県リーグ)
10	2014-07-20	中新田FC	1-2 負け	(アマチュア)
11	2014-08-17	多賀城FC	3-1 勝ち	(県リーグ)
12	2014-08-24	アマ・レ桑原	2-3 負け	(県リーグ)
13	2014-08-31	一高済美	3-4 負け	(県リーグ)
14	2014-09-07	七郷クラブ	3-5 負け	(県リーグ)
15	2014-10-19	FCイズミ	8-1 勝ち	(県リーグ)
16	2014-11-02	アマ・レ桑原	2-0 勝ち	(県リーグ)
17	2014-12-21	KEMONOin櫻木	0-2 負け	(入替戦)
1	2015-04-12	多賀城FC	3-0 勝ち	(県リーグ)
2	2015-04-19	塩釜NTSCアーベ	5-0 勝ち	(社会人)愛宕山公園G
3	2015-05-03	中新田SC	1-1 PK4-3	(天皇杯)松島アマチュア
4	2015-05-24	仙台大学FC	1-2 負け	(社会人)県A
5	2015-05-31	BOA SORTEさくら	1-2 負け	(県リーグ)七ヶ浜
6	2015-07-26	一高済美	1-2 負け	(県リーグ)アマチュアG
7	2015-08-09	一高済美	4-1 勝ち	(アマチュア)県B
8	2015-08-16	リーサカーラブ	0-3 負け	(アマチュア)県B
9	2015-08-23	六郷クラ	3-1 勝ち	(県リーグ)松島総合G
10	2015-09-06	桑原FC	3-0 勝ち	(県リーグ)アマチュアG
11	2015-09-27	BOA SORTEさくら	3-3 引分け	(県リーグ)松島アマチュア
12	2015-10-18	一高済美	4-1 勝ち	(県リーグ)県C
13	2015-11-01	桑原FC	0-2 負け	(県リーグ)県C
14	2015-11-08	六郷クラ	1-2 負け	(県リーグ)県C
15	2015-11-15	多賀城FC	3-1 勝ち	(県リーグ)アマチュアG
16	2015-12-21	東六ヶ浦アマチュア	0-3 負け	(県リーグ)入替戦
1	2016-04-10	FC SENDAI	2-3 負け	(県リーグ)県C
2	2016-04-17	南小泉クラブ	4-0 勝ち	(社会人)県A
3	2016-04-29	広瀬高専	9-1 勝ち	(天皇杯)アマチュアG
4	2016-05-22	七郷クラブ	1-2 負け	(県リーグ)アマチュアG
5	2016-05-29	東北大学生会	0-6 負け	(天皇杯)松島アマチュア
6	2016-06-05	東六ヶ浦アマチュア	1-4 負け	(アマチュア)県C
7	2016-06-12	刈り松島	1-1 勝け	(社会人)県C
8	2016-07-10	桑原FC	0-1 勝け	(県リーグ)アマチュアG

東北クラブ戦績一覧(2011.6~)

2021-12-07 18:04

No	年月日	相手	結果	場所
9	2016-07-17	多賀城FC	1-2 負け	(県リーグ)松島FB
10	2016-07-24	一高済美	3-0 勝ち	(県リーグ)松島FB
11	2016-08-14	田尻FC	4-1 勝ち	(県リーグ)県B
12	2016-08-21	一高済美	5-0 勝ち	(県リーグ)松島FB
13	2016-08-28	七郷クラブ	0-2 負け	(県リーグ)県C
14	2016-09-11	桑原FC	0-1 負け	(県リーグ)アーヴィング
15	2016-09-18	田尻FC	2-1 勝ち	(県リーグ)松島FB
16	2016-10-02	多賀城FC	5-2 勝ち	(県リーグ)県C
17	2016-11-06	FC SENDAI	1-6 負け	(県リーグ)ひとめぼれ補助
1	2017-04-16	塩釜NTSCアーヴィング	0-6 負け	(県リーグ)ひとめぼれ補助
2	2017-04-23	一高済美	0-0 PK6-5	(アーヴィング)松島フィットネスセンター
3	2017-04-30	登米SC	6-2 勝ち	(社会人)陶芸の里
4	2017-05-07	FC SENDAI	0-3 負け	(社会人)陶芸の里
5	2017-05-14	多賀城FC	2-1 勝ち	(県リーグ)松島フィットネスセンター
6	2017-05-21	七郷クラブ	1-2 負け	(県リーグ)七ヶ浜
7	2017-05-28	アーヴィング・白石	3-2 勝ち	(県リーグ)松島フィットネスセンター
8	2017-06-25	南小泉ガールズ	1-1 引分け	(県リーグ)松島フィットネスセンター
9	2017-07-09	東北福祉大	0-4 負け	(天皇杯)松島フィットネスセンター
10	2017-07-16	リーサカーカジ	0-1 負け	(アーヴィング)松島フィットネスセンター2
11	2017-08-13	バーンズ・白石	0-1 負け	(県リーグ)県C
12	2017-09-10	南小泉ガールズ	4-3 勝ち	(県リーグ)松島運動公園
13	2017-09-17	KEMONOin楳木	2-0 勝ち	(県リーグ)県C
14	2017-09-24	KEMONOin楳木	2-1 勝ち	(県リーグ)アーヴィング・スボーリー
15	2017-10-01	七郷クラブ	0-1 負け	(県リーグ)色麻町愛宕山ガールズ
16	2017-11-12	多賀城FC	0-1 負け	(県リーグ)松島運動公園
17	2017-11-19	塩釜NTSCアーヴィング	0-5 負け	(県リーグ)アーヴィング・スボーリー
1	2018-04-08	七郷ガールズ	3-1 勝ち	(県リーグ)ひとめぼれ補助
2	2018-04-15	FC SENDAI2	0-1 負け	(県リーグ)アーヴィング・スボーリー
3	2018-04-22	田尻FC	6-0 勝ち	(県リーグ)アーヴィング・スボーリー
4	2018-04-29	リーカードアートリースト・東北	0-2 負け	(社会人)めぐみ野C
5	2018-05-06	アーヴィング	11-0 勝ち	(県リーグ)アーヴィング・スボーリー
6	2018-05-20	刈利松島SC	2-2 引分け	(県リーグ)めぐみ野C
7	2018-06-17	仙台大原学園	7-3 勝ち	(天皇杯)めぐみ野A
8	2018-07-15	六郷ガールズ	1-2 負け	(アーヴィング)めぐみ野C
9	2018-07-22	KEMONOin楳木	0-2 負け	(県リーグ)めぐみ野C
10	2018-09-02	南小泉ガールズ	2-3 負け	(県リーグ)松島FBC2
11	2018-09-16	七郷ガールズ	2-0 勝ち	(県リーグ)めぐみ野C
12	2018-09-23	刈利松島SC	1-2 負け	(県リーグ)七ヶ浜サカスタジアム
13	2018-09-30	FC SENDAI2	1-1 引分け	(県リーグ)松島FBC2
14	2018-10-14	田尻FC	0-4 負け	(県リーグ)めぐみ野C

東北クラブ戦績一覧(2011.6~)

2021-12-07 18:04

No	年月日	相手	結果	場所
15	2018-11-04	南小泉ガールズ	3-2 勝ち	(県リーグ)めぐみ野C
16	2018-11-25	FC SENDAI univ.	0-11 負け	(天皇杯)ひとめぼれ補助
17	2018-12-02	KEMONOin楳木	0-0 引分け	(県リーグ)ひとめぼれ補助
1	2019-04-07	刈利松島SC	0-4 負け	(県リーグ)松島運動公園
2	2019-04-14	宮工ガールズ	0-5 負け	(県リーグ)松島FBC1
3	2019-04-21	FC Sendai Wolfe	0-7 負け	(社会人)登米東和運動公園
4	2019-04-28	六郷ガールズ	1-2 負け	(県リーグ)めぐみ野C
5	2019-05-05	塩釜FCアーヴィング	1-1 引分け	(県リーグ)七ヶ浜サカスタジアム
6	2019-05-12	BOA SORTEさらら	4-1 勝ち	(アーヴィング)松島運動公園
7	2019-06-09	東六ヶガールズ	0-4 負け	(アーヴィング)角田G
8	2019-07-14	KEMONOin楳木	6-0 勝ち	(県リーグ)めぐみ野C
9	2019-07-28	愛子.FC	3-2 勝ち	(県リーグ)めぐみ野A
10	2019-08-18	田尻FC	3-2 勝ち	(県リーグ)松島FBC2
11	2019-09-01	刈利松島SC	1-0 勝ち	(県リーグ)アーヴィング・スボーリー
12	2019-09-15	塩釜FCアーヴィング	1-3 負け	(県リーグ)めぐみ野C
13	2019-09-22	宮工ガールズ	0-0 引分け	(県リーグ)めぐみ野C
14	2019-09-29	KEMONOin楳木	4-3 勝ち	(県リーグ)松島FBC2
15	2019-10-06	六郷ガールズ	1-4 負け	(県リーグ)めぐみ野C
16	2019-10-20	愛子.FC	5-3 勝ち	(県リーグ)アーヴィング・スボーリー
17	2019-11-10	田尻FC	2-2 引分け	(県リーグ)色麻町愛宕山ガールズ
1	2020-07-12	田尻FC	2-3 負け	(アーヴィング)アーヴィング・スボーリー
2	2020-08-23	登米SC	2-3 負け	(県リーグ)登米東和運動公園
3	2020-09-06	田尻FC	1-2 負け	(県リーグ)松島FBC1
4	2020-09-20	SC 7 5	1-6 負け	(県リーグ)登米東和運動公園
5	2020-10-04	刈利松島SC	0-1 負け	(県リーグ)松島FBC1
6	2020-10-25	中新田SC	1-0 勝ち	(県リーグ)めぐみ野C
7	2020-11-08	KEMONOin楳木	0-2 負け	(県リーグ)アーヴィング・スボーリー
8	2020-11-22	六郷ガールズ	1-3 負け	(県リーグ)めぐみ野C
1	2021-05-23	高済美	5-0 勝ち	(社会人)松島FBC2
2	2021-05-30	白石クラブ	1-0 勝ち	(社会人)女川第2
3	2021-06-20	ARDORE桑原	0-2 負け	(社会人)色麻町愛宕山ガールズ
4	2021-06-27	南小泉ガールズ	3-0 勝ち	(アーヴィング)めぐみ野C
5	2021-07-04	SC75	1-3 負け	(県リーグ)アーヴィング・スボーリー
6	2021-07-18	刈利松島SC	0-2 負け	(アーヴィング)松島FBC2
7	2021-10-03	中新田SC	3-1 勝ち	(県リーグ)松島FBC1
7	2021-10-10	Sendai Universitat	0-3 負け	(県リーグ)アーヴィング・スボーリー
9	2021-10-17	六郷ガールズ	4-0 勝ち	(県リーグ)色麻町愛宕山ガールズ
10	2021-10-31	田尻FC	2-0 勝ち	(県リーグ)めぐみ野C
11	2021-11-14	KEMONOin楳木	不戦勝	
12	2021-11-28	登米SC	4-1 勝ち	(県リーグ)アーヴィング・スボーリー

東北クラブ戦績一覧(2011.6~) 2025-12-21 17:43

東北クラブ戦績一覧(2011.6~) 2025-12-21 17:43

No	年月日	相手	結果	場所
1	2022-04-10	六郷カラッ	5-1 勝ち	(県リーグ)アダ・イダス・スボーラーク
2	2022-05-08	リーサッカーカラッ	1-0 勝ち	(県リーグ)松島運動公園
3	2022-05-15	登米SC	5-0 勝ち	(県リーグ)めぐみ野C
4	2022-05-22	KEMONOin櫻木	2-1 勝ち	(県リーグ)松島FBC2
5	2022-06-19	ハソフ・ル・白石	1-0 勝ち	(県リーグ)松島FBC1
6	2022-06-26	六郷カラッ	7-0 勝ち	(県リーグ)めぐみ野A
7	2022-07-03	田尻FC	4-1 勝ち	(県リーグ)めぐみ野C
8	2022-07-10	リーサッカーカラッ	4-0 勝ち	(県リーグ)鳥の海運動公園
9	2022-08-07	中新田SC	1-0 勝ち	(県リーグ)松島FBC1
10	2022-08-28	トリプル・カルビ	4-1 勝ち	(県リーグ)鳥の海運動公園
11	2022-09-18	ハソフ・ル・白石	2-2 引分け	(県リーグ)鳥の海運動公園
12	2022-10-02	AYASHI.FC	3-4 負け	(県リーグ)めぐみ野C
13	2022-10-16	KEMONOin櫻木	1-3 負け	(県リーグ)めぐみ野C
14	2022-10-23	中新田SC	3-2 勝ち	(県リーグ)めぐみ野C
15	2022-10-30	AYASHI.FC	延期	
16	2022-11-06	登米SC	3-1 勝ち	(県リーグ)登米東和運動公園
17	2022-11-20	トリプル・カルビ	4-2 勝ち	(県リーグ)ひとめぼれ補助
18	2022-11-27	田尻FC	不戦勝	
1	2023-01-22	AYASHI.FC	4-1 勝ち	(県リーグ)めぐみ野C
2	2023-04-02	多賀城FC	2-3 負け	(県リーグ)鳥の海運動公園
3	2023-04-09	教員クラブ	0-2 負け	(県リーグ)めぐみ野B
4	2023-04-23	BOA SORTEさらら	0-1 負け	(社会人)鳥の海運動公園
5	2023-05-07	SC75	5-0 勝ち	(県リーグ)鳥の海運動公園
6	2023-05-14	仙台FC	0-0 PK5-4	(カラーチーム)めぐみ野C
7	2023-06-11	仙台中田SC	2-2 引分け	(県リーグ)鳥の海運動公園
8	2023-06-25	中新田SC	1-0 勝ち	(県リーグ)めぐみ野C
9	2023-07-02	東六ヶ丘アズレジニア	1-1 PK7-8	(カラーチーム)鳥の海運動公園
10	2023-07-23	SC75	2-0 勝ち	(県リーグ)アリストヤG
11	2023-08-13	東六ヶ丘アズレジニア	5-2 勝ち	(県リーグ)めぐみ野B
12	2023-08-20	塙釜FC ^{イセ}	2-1 勝ち	(県リーグ)鳥の海運動公園
13	2023-08-27	塙釜FC ^{イセ}	8-0 勝ち	(県リーグ)鳥の海運動公園
14	2023-09-10	仙台中田SC	不戦敗	
15	2023-09-24	東六ヶ丘アズレジニア	3-2 勝ち	(県リーグ)松島FBC1
16	2023-10-01	多賀城FC	3-0 勝ち	(県リーグ)松島FBC1
17	2023-10-15	教員クラブ	1-2 負け	(県リーグ)アダ・イダス・スボーラーク
18	2023-10-29	中新田SC	0-1 負け	(県リーグ)鳥の海運動公園
1	2024-04-07	SC75	0-8 負け	(県リーグ)めぐみ野C
2	2024-04-21	FC Sendaiカラッ	0-6 負け	(社会人)松島FBC1
3	2024-04-28	BOA SORTEさらら	0-0 PK3-1	(カラーチーム)めぐみ野C
4	2024-05-12	SSC七ヶ浜	1-2 負け	(カラーチーム)めぐみ野C

No	年月日	相手	結果	場所
5	2024-06-02	塙釜FC ^{イセ}	6-0 勝ち	(県リーグ)鳥の海運動公園
6	2024-06-23	教員クラブ	2-4 負け	(県リーグ)めぐみ野C
7	2024-06-30	仙台中田SC	1-0 勝ち	(県リーグ)松島FBC2
8	2024-07-07	東六ヶ丘アズレジニア	1-2 負け	(県リーグ)鳥の海運動公園
9	2024-09-01	IRIS.FC	不戦敗	
10	2024-09-08	多賀城FC	1-1 引分	(県リーグ)松島FBC1
11	2024-10-13	SC75	1-3 負け	(県リーグ)松島運動公園
12	2024-11-03	塙釜FC ^{イセ}	1-3 負け	(県リーグ)めぐみ野C
13	2024-11-10	仙台中田SC	1-1 引分	(県リーグ)アリストヤG
1	2025-05-25	六郷カラッ	2-0 勝ち	(県リーグ)アリストヤG
2	2025-06-08	中田SC	0-1 負け	(県リーグ)鳥の海運動公園
3	2025-06-22	沖野SC	0-2 負け	(県リーグ)色麻町愛宕山サカ-G
4	2025-06-29	S S C	2-1 勝ち	(県リーグ)松島FBC2
5	2025-07-06	AbestieFC	8-0 勝ち	(県リーグ)鳥の海運動公園
6	2025-07-13	SC75	3-1 勝ち	(県リーグ)鳥の海運動公園
7	2025-09-07	仙台大SatelliteC	1-1 引分	(県リーグ)松島FBC1
8	2025-09-21	ハソフ・ル・白石	1-0 勝ち	(県リーグ)めぐみ野C
9	2025-10-05	中田SC	0-2 負け	(県リーグ)めぐみ野C
10	2025-10-19	沖野SC	1-3 負け	(県リーグ)鳥の海運動公園
11	2025-10-26	S S C	1-0 勝ち	(県リーグ)鳥の海運動公園

2026年1月28日 初版発行

製作者 鈴木修平
 発行所 東北(トンペイ)クラブ
 〒981-0944
 仙台市青葉区子平町11-12
 電話 022-273-5114

平野大地君「プロジェクトX」に出演！(2014年3月トンペイクラブ卒)

2025.12.20

